

創立 100 周年記念行事を開催

— 姫路と大阪で取引先企業など招き祝宴 —

1917 年創業のアンビック（本社・兵庫県姫路市）が 2017 年 12 月 20 日に創立 100 周年を迎えた。

同社はこれを祝して 12 月 22 日 18 時より姫路商工会議所 2 階ホールにおいて従業員、交友クラブを対象とした祝賀パーティーを開催。同社の代表取締役社長・日原邦明氏が次の通り挨拶を行った。

「アンビックは一昨日 12 月 20 日に創業 100 周年を迎えた。本日はこのように多くの方に集まっていただくとともに、この記念すべき日を一緒に祝えることができ、社長として感慨もひとしおである。

100 年は非常に長い歳月であり世界、日本、当社のすべてが、あるときは良いが、あるときは苦難の状況に翻弄されてきた。時代の波は想像を絶する速度と力で会社に影響を及ぼす。それは時に、押し潰されてしまうほどの力である。その荒波を 100 年間にわたって何度も乗り越えてきたのは当社の力である。近年の業績回復に決して慢心することなく、長い目で見て時代の荒波を乗り越えていく力をみんなでもたなければならぬ。先輩諸氏、取引先から学ぶべきところを学んで、真剣に自分の仕事に向き合い努力を怠らないという謙虚な態度こそ、時代の波に負けない力を生む唯一の方法である。

必ずや 10 年後、20 年後も当社は時代の荒波を乗り越えて生き残っているであろうし、100 年後には誰かが 200 周年を祝ってくれていると信じている」

一方、年明け早々の 2018 年 1 月 12 日には、大阪のリーガロイヤルホテルにおいて取引先企業を対象とした「創立 100 周年謝恩パーティー」を開催。日原社長は挨拶に立ち、「当社が創業 100 周年を迎えられたのは、ひとえに取引先様各位のご支援の賜物である。決して奢ることなく、引き続き皆様に喜んでいただける製品を地道に製造していきたい。皆様には『アンビックと取引していて良かった』と、何十年先にも言っていただけるようなモノづくりをしていき



姫路での祝賀パーティーで挨拶する日原邦明社長（2017 年 12 月 22 日）



大阪で開催した謝恩パーティーで挨拶する日原邦明社長（2018 年 1 月 12 日）

いと社員一同、100 周年を機に思いを新たにしている」と謝辞を述べた。

本社工場にショールームをオープン

また、アンビックは本社工場事務所のエントランス（2 階入口部分）を改装してショールームスペースを開設、1 月 30 日よりオープンした。

入口扉を入ると、モノトーンとダークブラウンを基調としたシックな色調の室内に 6 枚のパネルと製品見本が展示されており、落ち着いた雰囲気の中で同社の製品を見学することができる。

ライトアップされた壁面の展示パネルでは同社の技術や製品を紹介。入口側から順に、同社の主要製法（フェルト、ニードルパンチ、サーマルボンド、ケミカルボンド、ウォータージェット）と使用原料の紹介、“ADMIREX™” や “テクノフェロン” など「環境浄化フィルター」や、同社を代表する不織布 “ヒメロン” を



ショールーム入口

用いた自動車用および複写機・プリンター用などの「工業資材」、車両用や配管用などの「断熱材」、ピアノなど楽器用の「ハンマーフェルト」、新たな建材用途として注目される覆工コンクリート工事の脱水・脱気役に役立つ“コンフィルテープ”を展示。また、ショールーム内にはテーブル席も用意され、静かな雰囲気の中で打ち合わせを行うこともできる。